

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

Treasury Department

マーケットサマリー

昨日は、休日明けのアルゼンチン市場のオープン後の動向を慎重に見ながらの動きで始まったが、CNBCの報道で、米国のポンペオ国務長官が、米国と中国の両チームが今後1週間か10日間の間に少なくとも電話で協議を進めるとの見通しを示したことで、レアルや南アフリカランドを中心に新興国通貨は上昇。レアルは一時4.02台までレアル高が進行したものの、トルコ中銀の組織再編を巡る騒動やクルド系の3市長を武装組織との関係から職務停止などを受けてリラの下落が止まらず、新興国通貨はすぐに値を戻した。その後も徐々にレアル安が進行し4.05台で取引を終えている。ボベスパ指数は98,000ポイントまで下がる場面はあったが、為替の動きと重なり終値は99,222ポイントとなっている。

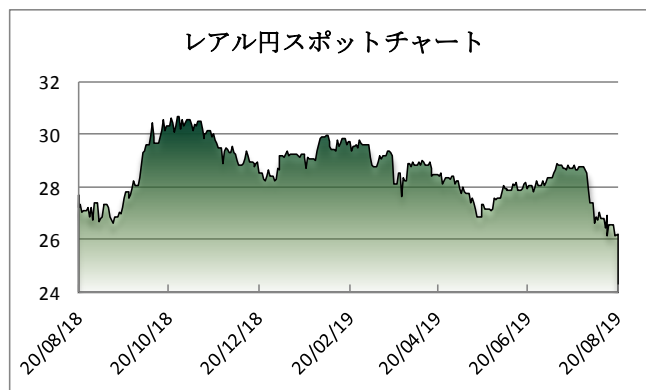
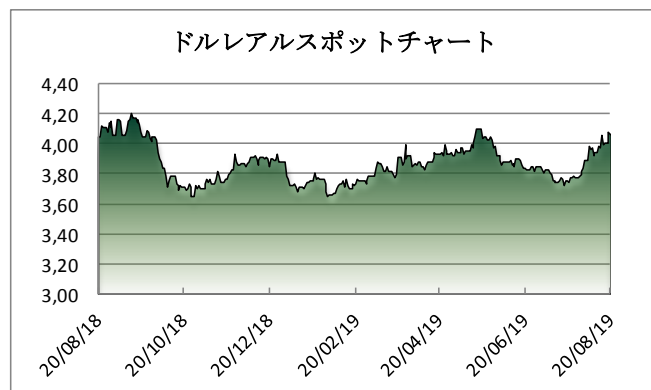
マーケットは、今週23日のパウエルFRB議長のジャクソンホールシンポジウムでの金融政策の課題に関する発言を待っている状況だが、米国が9月1日に賦課する予定の一部輸入品に対する関税が中国の報復を招きかねないため、新興国市場のセンチメントの戻りは依然として弱い状況が続いている。

ブラジル上院は昨日年金改革に関する公聴会を開始。今週23日にはTasso Jereissati上院議員が暫定報告書を提示する予定となっている。ロドリゴ・マイア下院議長はサンパウロのイベントで「議会には税制改革を承認する余地がある」とコメントしており、年金改革とあわせて税制改革の前進に期待をしたい。

マーケットデータ

Indicator		Unit	8月19日	8月20日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	4,0745	4,0555	-0,47%	8,17%	3,6374	4,1217
	対円	JPY	26,17	26,19	0,08%	-8,88%	30,08	26,08
	対ユーロ	BRL	4,5137	4,5023	-0,25%	7,04%	4,1646	4,6037
円	対ドル	JPY	106,64	106,23	-0,38%	-1,37%	104,87	112,40
	対ユーロ	JPY	118,13	117,93	-0,17%	-2,42%	117,52	127,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	99.469	99.222	-0,25%	-4,09%	106.650	87.536
CDS Brazil 5yrs		bps	138,40	139,08	0,49%	7,94%	209,52	124,06
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	7,27	7,29	0,28%	-0,33%	9,34	7,15
DI Future Jan20 (金利先物)		%	5,45	5,43	-0,28%	-4,32%	6,69	5,40
3 Months US Dollar Libor		%	2,15150	2,14950	-0,09%	-4,86%	2,8039	2,1238
CRB Index (国際商品指数)		Index	170,78	170,90	0,07%	-4,30%	189,68	167,38

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。